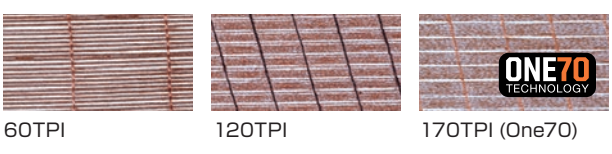
MAXXIS® TIRE TECHNOLOGY
タイヤ テクノロジー

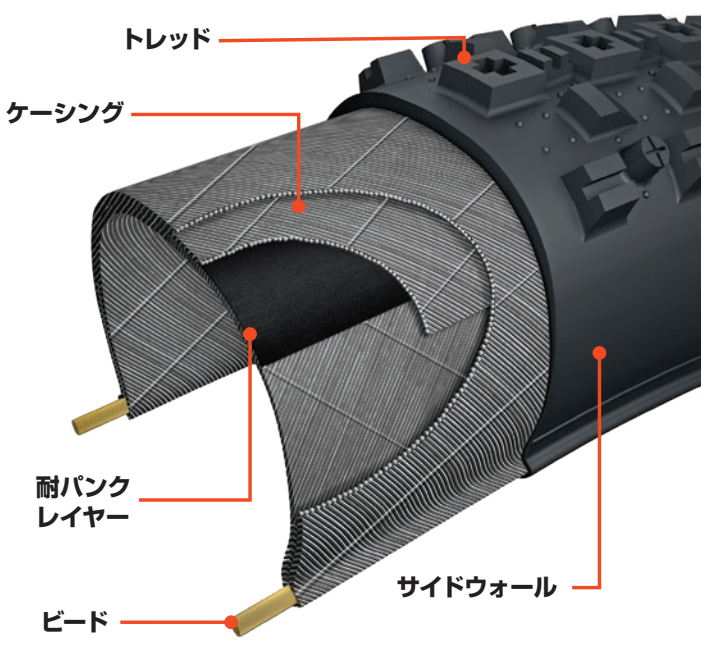
優れた走行性能・耐パンク性能を発揮する、数々のテクノロジーが組み込まれたマキシス タイヤ。
そのベースとなっているのは、マキシスがマーケティング拠点として米国に構える「テクノロジーセンター」に集約された世界中のプロライダー／サイクリストからのフィードバックです。それらをベースに最先端の機器・設備を完備した自社施設で設計・開発・生産、そして製品テストまでを行い、日々品質を高めています。

CASING ケーシング

ビードからビードまでを覆うナイロンの層をケーシングと呼びます。TPI 値 (1 平方インチ内の繊維の数) が低いと強度と耐パンク性能が高くなり、TPI 値が高いと軽くしなやかなタイヤになります。



60TPI　120TPI　170TPI (One70)



BEAD ビード

クリンチャータイヤの端部を補強する為の部材をビードと呼びます。マキシス タイヤでは以下の３種のビードを使い分けています。

スチールビード
強度が高い鋼線のビード。

ケブラービード
軽量なアラミド繊維のビード。折り畳み可能。

カーボンファイバービード
強度が高く高圧にも耐えられる炭素繊維製ビード。

COMPOUND コンパウンド

タイヤのトレッド面を構成する素材をコンパウンドと呼びます。マキシス タイヤでは用途などに合わせて1つのタイヤに1種～３種のコンパウンドを使用しています。

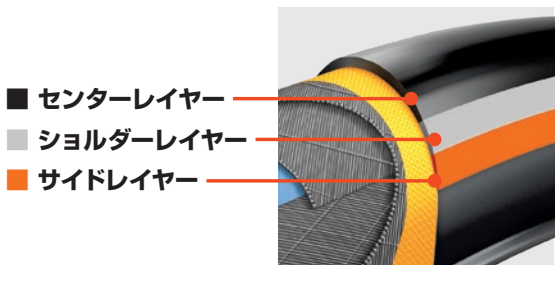
シングル コンパウンド
1種類のコンパウンドでトレッド面を構成します。

デュアル コンパウンド
タイヤの部位に応じて配合の異なる2種類のコンパウンドを使い分け、転がり抵抗を軽減しグリップ性能を向上させています。

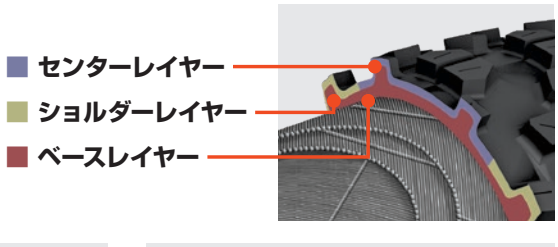
ハイパー S コンパウンド
ハイパーコンパウンドをベースに、さらに 12% もの転がり抵抗軽減を実現したロードレーシング ラバーコンパウンド。

ハイパー コンパウンド
マキシスの従来品に対して転がり抵抗が 15%以上軽減、グリップ力が 20%以上向上したロードレーシング ラバーコンパウンド。

ロード用 トリプルコンパウンド
ロードバイクにおけるパフォーマンスを向上させるため、部位によって３種のコンパウンドを使用。中央には転がり抵抗が低く耐磨耗性の高いコンパウンドを、サイドにはより柔らかくグリップ性能の高いコンパウンドを用い、ストレートでの加速にもコーナリングでの寝かしこみにも対応します。



MTB 用 トリプルコンパウンド
ハードで長寿命なベースレイヤー、センターレイヤー、ショルダーレイヤーの３つのコンパウンドで構成され、用途によって配合の違う３種を用意しています。



3C マックス テラ コンパウンド
マウンテンバイク用 トリプル コンパウンドの中でもバランスに優れたコンパウンド。トレイルライドやフリーライドに適しています。

3C マックス グリップ コンパウンド
高グリップ・低反発に特化したコンパウンド。ダウンヒルに適しています。

3C マックス スピード コンパウンド
転がり抵抗の軽減に特化したコンパウンド。クロスカントリーやエンデューロに適しています。

スーパータッキー コンパウンド
低弾性・高トラクションの特別なコンパウンド。一部の MTB 用タイヤに使用されます。

WIDE TRAIL “WT” (ワイド トレイル) 構造

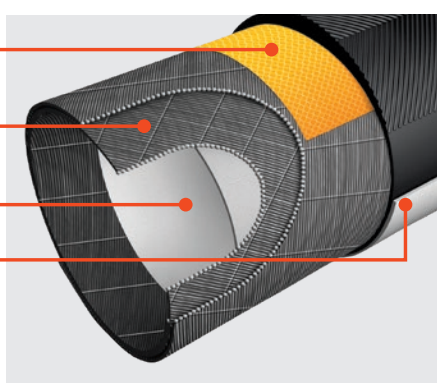
リム内幅 30 ～ 35mm に最適な形状のノブをレイアウトした「WT」(ワイド トレイル) 構造。幅広リムとの組み合わせで、最大限に性能を発揮できるよう設計されています。

TUBELESS READY チューブレス レディー

チューブレスレディータイヤは、チューブレス対応のリム (ホイール) と液体ゴムのシーラント剤を併用することでチューブレスタイヤとして使用可能なタイヤです。チューブレスレディータイヤは従来のチューブレスタイヤと比較して重量が軽く、転がり抵抗の低減とグリップ力の向上、パンクリスクの低減が得られます。

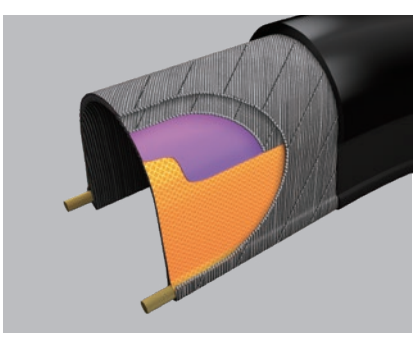
TUBULAR チューブラー

チューブラータイヤは、インナーチューブがタイヤケーシングに包まれる伝統的なタイヤ構造です。使用する際はチューブラータイヤ専用のリムにリムセメントで接着またはチューブラー用のテープで固定する必要があります。マキシスのチューブラータイヤは、真円率が高いシームレス ケーシングテクノロジーで製造されており、上質な乗り味をもたらします。

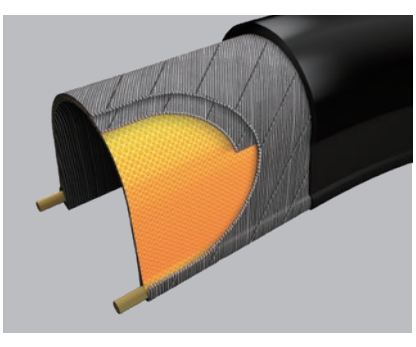


PROTECTION TECHNOLOGY プロテクション テクノロジー

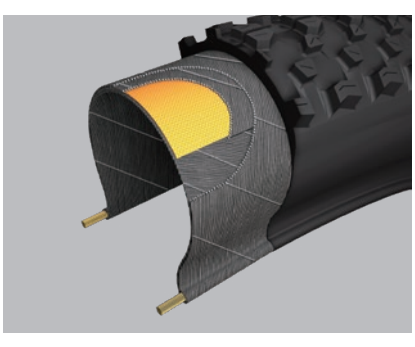
マキシス タイヤには、耐パンクレイヤーやケーシング、サイドウォール等を強化する様々なプロテクション テクノロジー



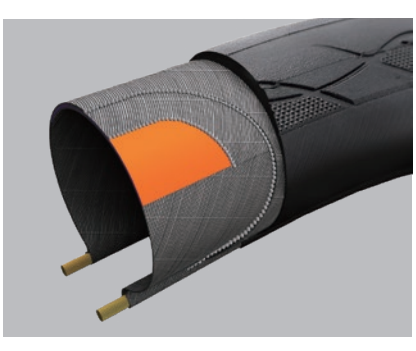
マックスシールド
マキシス タイヤの中でも最高レベルのプロテクション テクノロジー。「シルクワーム」と同じ素材でビードからビードまでを覆い、さらに「ケブラーコンポジット」を重ねて最高の耐パンク性能を実現しています。



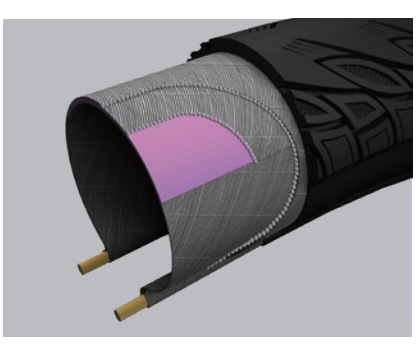
シルクシールド
「シルクワーム」と同じ素材でビードからビードまでを覆うことで、耐パンク性能・引き裂き強度の向上、転がり抵抗の減少、さらにサイドカットにも対応したプロテクション テクノロジー。



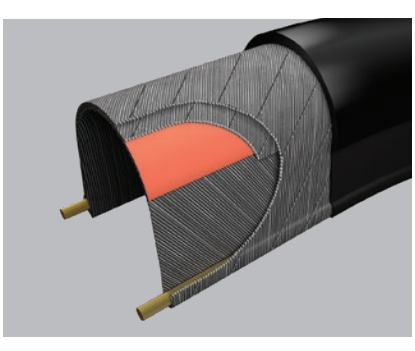
シルクワーム
ケーシングにマキシス独自の素材を組み合わせ、トレッド直下を守るプロテクション テクノロジー。耐パンク性能と引き裂き強度を向上させ、転がり抵抗も減少させています。



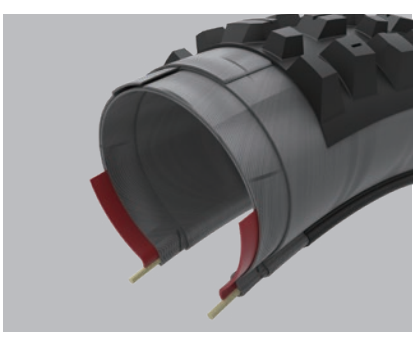
ZK
強度のあるリキッドポリマー繊維を使用し、「K2」よりも 7%優れた耐パンク性を発揮するプロテクション テクノロジー。



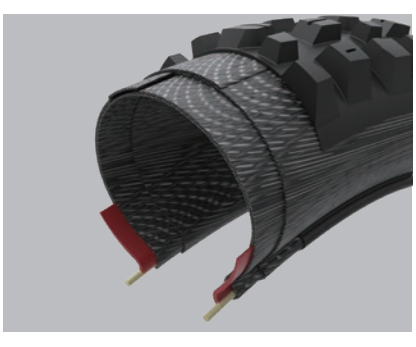
ケブラー コンポジット
マキシスが独自開発した耐パンク素材。通常のケブラーやベクトランよりも優れた耐パンク性能を持ち、マキシス タイヤの中でも限られた製品に採用されています。



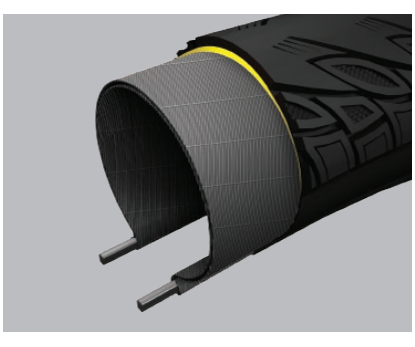
ナイロン ブレーカー
トレッド部直下をパンクから守るプロテクション テクノロジー。特定のロードタイヤに採用されています。



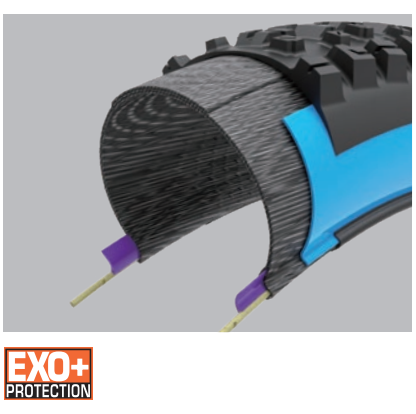
ダブルダウン
2 層の 120TPI ケーシングに加え、「ブチルインサート」を組み合せることで、軽さと安定感を両立したプロテクション テクノロジー。エンデューロに適しています。



DH ケーシング
2 層の 60TPI ケーシングに加え、「ブチルインサート」を組合せることで安定性が向上し、高速走行でもヨレにくくなります。



マックス プロテクト
ハイブリッド カテゴリーのタイヤに採用されているポリファイバー素材のプロテクション テクノロジー。



EXO+
EXO にシルクシールドを組み合わせ、サイドカットとパンクのリスクをさらに低減させるプロテクション テクノロジー。アグレッシブなトレイルライド、エンデューロ ライディング、E-MTB に最適です。

EXO
サイドウォールに軽量で柔軟な高密度の繊維を挟み込み、耐サイドカット性能を向上させるプロテクション テクノロジー。サイドカットのリスクが高い岩場などで特に有用です。